

歯科口腔健診のご案内

※後期高齢者健診については
別紙「後期高齢者健診のご案内」
をご覧ください

後期高齢者歯科口腔健康診査を実施しています。

健康で自立した生活を送るためには「食べる」ことが大切です。歯や口腔内の健康を保つことによっ

て、おいしく「食べる」ことができ、低栄養や誤嚥性肺炎等を予防することもできます。

年に一度、歯科口腔健診を受け、いつまでも健康に過ごしましょう。



私も受けた方がいいの？

- ◎「むし歯がないから必要ない」と思っている方
- ◎「総入れ歯だから必要ない」と思っている方

⇒ **ぜひ受けましょう！**

歯科口腔健診は、むし歯をチェックするだけでなく、歯ぐきや入れ歯の状態、口の粘膜などの衛生状態、飲み込む機能もあわせて検査します。

どうやって受けたらいいの？



受診までの流れ

事前

同封の「歯科口腔診査実施機関一覧」（ピンク色の紙）の中から
受診したい健診機関へ直接、電話で予約をする

当日 次のものを持って、予約した歯科口腔診査実施機関で受診する

- ☐ 後期高齢者歯科口腔健康診査（同封の受診券 左下）
- ☐ 後期高齢者医療被保険者証（保険証）
- ☐ 自己負担金（400円）



の印字があるもの

注意点

受診券は年度内（2020年3月末日まで）に1回のみご利用できます。
誤って、複数回ご利用されませんようご注意ください。
受診券では裏面の「検査内容」のみ受けられます。
治療は別途費用が必要です。

※検査内容は、裏面をご覧ください。

歯科口腔診断書

※当院は、歯科口腔診断書を作成する医師は、歯科医師であること、及び、歯科医師の資格を有していることを証明する書類を提出していただく必要があります。

※当院は、歯科口腔診断書を作成する医師は、歯科医師であること、及び、歯科医師の資格を有していることを証明する書類を提出していただく必要があります。

検査内容	
検査項目	説明
問診	歯や口の状態で気になることをお伺いします
歯周検査	むし歯や歯周病、かむ機能を検査します 歯や入れ歯の状況（むし歯や入れ歯の適合状態など） 歯ぐきの状況（C P I 判定：歯肉出血、歯周ポケットの深さ） かみ合わせの状態
口腔検査	口の中の衛生状況や飲み込む機能（肺炎予防等）を検査します。 プラーク（歯垢）・食渣（食べかす）・舌苔（舌の汚れ） 口臭（口の匂い）・乾燥の度合い・粘膜の異常の有無 嚥下機能（R S S T：30秒間で何回ゴックンできるか）
健診結果の判定・説明	健診結果から現在のお口の状態を説明し、問診結果とあわせて総合的な判断をお伝えします



歯科口腔診断書

（不式 表受の掛同）査領東野口杯歯音舗高限資 ☐

（玉剣岩）玉音剣岩杯歯音舗高限資 ☐

（円004）金既食5自 ☐

※当院は、歯科口腔診断書を作成する医師は、歯科医師であること、及び、歯科医師の資格を有していることを証明する書類を提出していただく必要があります。

※当院は、歯科口腔診断書を作成する医師は、歯科医師であること、及び、歯科医師の資格を有していることを証明する書類を提出していただく必要があります。

※当院は、歯科口腔診断書を作成する医師は、歯科医師であること、及び、歯科医師の資格を有していることを証明する書類を提出していただく必要があります。